

Gómez

平成 25 年 12 月 12 日

各 位

会社名 モーニングスター株式会社

(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ) 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也 開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

「Gomez 売買不動産情報サイトランキング」の発表について ∼SUUMO が総合第 1 位を獲得~

中立的な第三者としての立場からウェブサイト等の客観的な評価・比較を行うモーニングスター株式会社(以下、当社)は本日、「Gomez 売買不動産情報サイトランキング」を Gomez のウェブサイト (http://www.gomez.co.jp/) で発表しました。

「Gomez 売買不動産情報サイトランキング」は、新築一戸建て、中古一戸建て、中古マンション情報を提供するウェブサイトの使い勝手やクオリティを、ユーザーの視点から評価することを目的としています。当ランキングでは、「サイトの使いやすさ」「情報量とコンテンツ」「安定性と信頼感」「便利な機能・サービス」の4つの視点(カテゴリ)から構成される157の調査項目により当社アナリストが評価を行い、総合的に優れた売買不動産情報サイトのランキングを決定します。

「Gomez 売買不動産情報サイトランキング」の結果は、以下のとおりです。

順位	得点	サイト名 (運営会社名)
1位	7.03	SUUMO (リクルート住まいカンパニー)
2 位	6.65	HOME'S (ネクスト)
3 位	6.53	アットホーム (アットホーム)
4位	6.35	ノムコム (野村不動産アーバンネット)
5 位	6.29	goo 不動産 (エヌ・ティ・ティ レゾナント)
6位	5.67	Yahoo!不動産(ヤフー)
7位	5.47	三井のリハウス(三井不動産リアルティ)
8位	5.35	ホームアドパーク (アドパークコミュニケーションズ)
9位	4.76	オウチーノ (オウチーノ)

[※]各サイトの詳細なレビューについてはゴメスのウェブサイトをご覧ください。

【上位サイトの特徴】

総合1位は、SUUMO(運営会社: リクルート住まいカンパニー)となりました。カテゴリ別では、「情報量とコンテンツ」「便利な機能・サービス」の2カテゴリで1位を獲得しています。特に豊富なエリア情報や生活関連情報などが物件選びに大きく役立つとともに、スマートフォンサイトとPCサイトで自分がお気に入り登録した物件が共有されているなど、情報量と使い勝手の両面で優れたサイトです。

総合2位は、HOME'S (運営会社:ネクスト)となりました。カテゴリ別では、「サイトの使いやすさ」で1位を獲得しています。全体的に整理されているのみならず、例えば物件検索では市区町村に加えて町名まで絞り込んでの検索が可能など、きめこまかな配慮がされた優秀サイトです。

総合3位は、アットホーム(運営会社:アットホーム)となりました。掲載されている情報の多さに加え、物件一覧画面においては写真・間取り図を複数掲載することで、それぞれの特徴がつかみやすくなっています。また「振って検索機能」がついたスマートフォンアプリを提供するなど独自の取り組みも行っています。



【調査概要】

調査期間	・2013 年 11 月 11 日~11 月 25 日 ・ランキング結果は、11 月 25 日時点の各サイトに基づいています。
調査対象	売買不動産情報サイトランキングでは、インターネットを通じて新築一戸建て、中古 一戸建て、中古マンションの各物件情報の閲覧および、問い合わせが可能な、日本国 内の不動産情報サイトをノミネートしています。具体的には、下記のノミネート基準 を満たすウェブサイトを調査対象としています。 ・ ウェブサイト上で個人向けマンション、戸建て住宅物件の情報を提供していること ・ 広い地域にわたる不動産物件情報を提供していること ・ 不動産会社から物件情報の提供を受けていること ・ その他、当社調査において一定以上の水準を満たすこと

【評価方法】

「Gomez 売買不動産情報サイトランキング」では、ウェブサイトの利便性をさまざまな角度から分析・評価するために、以下の4つのカテゴリからなる157項目のランキング・スコアカードを用います。各カテゴリの評価内容は以下のとおりです。

カテゴリ名称	評価内容
ウェブサイトの使いやすさ	ウェブサイト全体の使いやすさを評価するカテゴリです。 物件検索機能や入力フォームの使いやすさを中核とし、ナビゲーション構造やウェブ・アクセシビリティへの対応状況なども調査の対象となります。
情報量とコンテンツ	ウェブサイトに掲載されている各種コンテンツの情報量やページ構成を評価するカテゴリです。 検索ページや物件ページの構成、特集コンテンツなどが調査の対象となります。
安定性と信頼感	ユーザーが安心してウェブサイトを利用するための取り組みを評価するカテゴリです。 ウェブサイトの表示速度、稼働率(正常に表示される率)などのサイトパフォーマンスの状況、問い合わせのわかりやすさ、各種方針開示などが調査の対象となります。
便利な機能・サービス	その他、さまざまな付帯サービスの充実度を評価するカテゴリです。 スマートフォン向けサービス、ソーシャルメディア対応、メールマガ ジンなど、さまざまな施策が調査の対象となります。

以上